

〈〈患者の皆様およびご家族の皆様へ〉〉

当院で行っている画像を用いた後方視的研究について

病気の原因の解明、病気の予防・診断・治療の改善、生活の質の向上などのために人を対象として行われる研究のことを臨床研究といいます。医療を通して得られたデータを集積・検討することでより効果的な医療を行うための方法を科学的に研究し、その成果を臨床にフィードバックすることがこのような研究の目的です。また、こうして実現されたより発展した医療のデータを再び集積・検討することで、それが実際のどの程度以前の医療より優れていたか、またさらなる発展の可能性があるのかどうかを模索することができます。

このように、臨床医療にベストを尽くすこと、そして多くの患者さんにご協力をいただきながら、得られた結果を丹念に研究することの繰り返しによって医学は発展してきました。

神奈川県立こども医療センターでは、このような臨床研究を随時実施しています。

放射線科で得られる様々な画像検査（レントゲン、CT、MRI、超音波など）のデータも臨床研究の対象となる大切なデータです。画像検査は患者さんに対する侵襲を少なく検査をすることができ、かつ数々の重要な疾患の診断に役立つために広く行われている検査ですので、そのデータを有効に活用することができれば多くの患者さんが利益を得られる可能性があります。

現在、具体的な研究を行っていないデータについても過去の記録をまとめる形で今後の研究の対象とさせていただきます場合があります。そのような場合には文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」にそった調査を行います。つまり、**お一人ずつからの同意をいただくことはありませんが、利用する情報からはお名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報**は全て削除されて使用されます。研究成果は専門学会や専門学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用いたしません。

このような研究についてご賛同いただけない方の検査は、調査の対象とはいたしません。また、ご賛同いただけなかったとしても診療上なんら不利益を受けることは一切ありません。

この掲示に関してご連絡ご質問等がございましたら、ご遠慮なく下記問い合わせ先までお願いいたします。

2012年12月

神奈川県立こども医療センター 放射線科科長

お問い合わせ先:

〒232-8555 横浜市南区六ツ川2-138-4

地方独立行政法人神奈川県立病院機構

神奈川県立こども医療センター 総務課内 倫理委員会事務局

〒232-8555 横浜市南区六ツ川2-138-4 電話045-711-2351 (代表)

